



WebSphereへの 投資で ROIを向上

WebSphere Application Server上のアプリケーションを変革することで、ビジネス全体のコスト削減と効率性向上を実現できます。



課題:

IBM WebSphere Application Server上で稼働するアプリケーションは、ビジネスに欠かせないものですが、規模が大きく複雑でもあります。

企業には、デジタル変革とコスト削減のプレッシャーがかかっています。

現在の割合のままだと、2025年までに技術的負債は、現在のIT予算の

40%

以上に増大します。¹

IBM WebSphere Hybrid Editionを利用して、コンテナの活用を開始しましょう。その過程で、モダナイゼーションのための柔軟なライセンスとツールを活用することで、最大

8倍

の使用量²を既存のWebSphereライセンスで利用できるようになります。

IBM WebSphere Hybrid Editionは以下を支援します。

- ライセンスの最適化で、予算を有効活用
- 既存のアプリケーションを戦略的にモダナイズ
- コンテナベースの新しいアプリケーションが利用可能

IBMは信頼できる 経験豊富な パートナー

IBMは、コスト削減とROI最大化のためのアプリケーション最適化、モダナイズ、クラウド化を支援するとともに、価値の高い業務を実行するアプリケーションの継続と、顧客情報の安全な維持を支援します。



[詳細はこちら](#)

1. 出典: Gartner: Application Modernization Should Be Business-Centric, Continuous and Multiplatform, 2019年8月15日、ID G00430084

2. IBM WebSphere Application Server Network Deployment (以下WAS ND) 1コアは、IBM WebSphere Application Server (以下WAS) 4コアまたはIBM WebSphere Application Server Liberty (以下Liberty) 8コアに相当します。投資の再割り当てにより、WAS NDからLibertyの移行で8倍、WAS NDからWAS、またはWASからLibertyへの移行で4倍、利用できるようになります。